

四国遍路文化の維持・継承と 更なる活性化を目指す取り組みに参画 ～株式会社ピルグリマージュジャパンとの事業連携～

2026年10月28日

四国旅客鉄道株式会社

株式会社ピルグリマージュジャパン

四国遍路は1200年以上にわたり受け継がれてきた四国固有の文化ですが、遍路宿の減少や担い手不足などにより、巡礼者を受け入れる環境の維持が課題となっています。

そのような状況の中、四国旅客鉄道株式会社（以下「JR四国」）は、四国遍路文化の維持・継承に向けた取り組みの一環として、株式会社ピルグリマージュジャパン（以下「ピルグリマージュジャパン」）と事業連携に関する覚書を締結し、同社が推進する歩き遍路向け宿泊施設整備事業に参画することといたしました。

ピルグリマージュジャパンは、四国遍路文化の維持・継承を目的として、宿泊インフラ事業に加え、旅行業、デジタルインフラ事業の3事業を展開しており、歩き遍路の利便性向上や受入環境の整備等に取り組むことで、歩き遍路年間10万人（訪日外国人を含む）を目標に取り組んでいます。

JR四国は本連携を通じて、地域の皆さまとともに歩き遍路文化を支える環境づくりに取り組んでまいります。

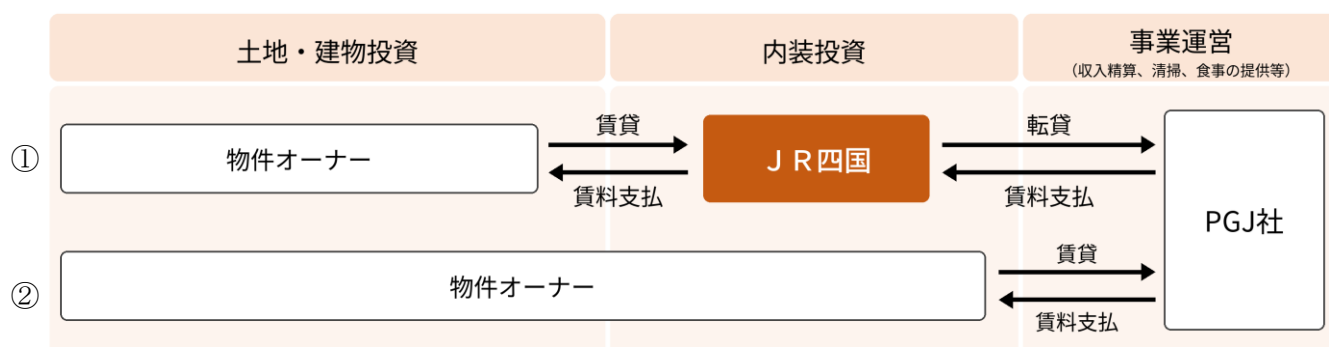
1. 連携内容（事業連携のスキームイメージは次ページ）

2027年度内にピルグリマージュジャパンは徳島県内において、歩き遍路向け宿泊施設4棟の開業を目標としており、JR四国はそのうち2棟の施設整備や施設運営基盤の構築に参画します。具体的な場所や開業時期等については決まり次第お知らせいたします。

JR四国は、この施設整備や施設運営基盤の構築等を担うことで、歩き遍路向け宿泊インフラの供給に取り組めます。一方、宿泊施設の運営については、ピルグリマージュジャパン（イメージ図内での略称：PGJ社）が担います。

両社がそれぞれの強みを活かして連携することで、歩き遍路の受入環境の充実を図るとともに、四国遍路文化の維持・継承に取り組んでまいります。

○事業連携スキームのイメージ図



① 物件オーナーが土地・建物を所有して J R 四国に賃貸し、J R 四国が内装を投資・所有したうえで、PGJ社に一括転貸する（本件の連携パターン）。

② 物件オーナーが土地・建物・内装のすべてを所有し、PGJ社に賃貸する。

※ 物件オーナー：四国遍路の活性化に賛同する、四国を基盤とする法人・団体・個人等

2. 歩き遍路向け宿泊施設 1 号店「GOOD HENRO HOSTEL T1 NARUTO」について

2026 年 11 月 1 日、J R 四国との連携事業に先立ち、ピルグリマージュジャパンが第 1 番札所・霊山寺の最寄り駅である J R 高徳線板東駅前に、宿泊施設「GOOD HENRO HOSTEL T1 NARUTO」を開業します。

（注）2026 年 9 月 7 日に PGJ 社より発表済みの内容



【「GOOD HENRO HOSTEL T1 NARUTO」（PGJ 社 提供写真）】

3. J R 四国が目指す姿

J R 四国は、本連携を通じて、①歩き遍路の受入環境の充実、②国内外への四国遍路文化の情報発信、③四国遍路を支える関係人口の拡大を図り、四国遍路文化の持続的な発展に貢献します。

また、鉄道事業で培った地域とのネットワークを活かし、地域事業者や関係者との連携を通じて、四国遍路文化を支える持続可能な受入環境づくりに取り組んでまいります。

将来的には今回の宿泊インフラ事業分野にとどまらず、さまざまな連携可能性についても検討してまいります。

■会社概要

株式会社ピルグリマージュジャパン

本 社：京都府京都市左京区吉田橋町 32 toberu

代表者：山崎 元

設立日：2024 年 11 月 14 日

資本金：3,062 万円